

3 地域の皆さまとともに

地域密着型金融の推進

●事業性評価向上による本業支援とコンサルティング機能の発揮

本業支援による金融仲介機能の発揮

当行では、地域金融機関の使命として、従来以上にマーケティングや外部専門機関との連携を強化し、地域のお客様に対する円滑な資金供給、各種ソリューションの提供等により、金融仲介機能の発揮に努めております。

今後も「訪問頻度管理」によるお客様への定期的な訪問を徹底し、「本業支援ヒアリングシート」※を活用することで、取引先の事業内容やニーズ等の把握に努め、そのニーズに対する迅速な対応、各種情報提供等に積極的に取り組んでまいります。

※取引先の事業性や成長可能性等を適切に評価し、助言・支援する当行独自のツール。



撮影協力：株式会社イズラシ

外部専門機関との連携強化 ～専門的ニーズに積極的に対応～

当行では、お客様の事業承継・M&A・相続・補助金申請サポート等、より専門的なニーズに対し、外部専門機関と連携しながら積極的に対応しております。

また、業務提携先・業務提携分野も順次拡大しており、2024年度（2024年4月～12月）は新たに4社の外部専門機関と業務提携契約を締結いたしました（2024年12月31日現在 76社と業務提携）。

今後も、地域金融機関としての役割を果たせるよう、お客様の問題解決のサポートに積極的に取り組んでまいります。

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| 提携分野 | ① 相続・事業継承・M&A | ⑥ リース関連 |
| | ② 補助金申請 | ⑦ システム導入関連 |
| | ③ 人材紹介 | ⑧ 節税関連 |
| | ④ 建設・不動産関係 | ⑨ 企業支援・コンサル関連 |
| | ⑤ 販路開拓 | ⑩ 経費削減関連 他 |



撮影協力：株式会社イズラシ

「しずちゅうビジネスクラブセミナー」開催

2024年11月～12月に「しずちゅうビジネスクラブセミナー」を3会場（沼津市、掛川市、横浜市）で開催いたしました。

本セミナーでは、特別講演として株式会社浜野製作所 代表取締役CEO 浜野慶一氏を講師に迎え、『下町町工場奮闘記～ものづくりから世界への挑戦～』と題し、ご講演いただきました。「しずちゅうビジネスクラブ」では、会員の皆さまへの各種情報提供、セミナーの開催、会員間の交流等、様々なお手伝いを行っております。

今後も、価値ある情報と経営支援サービスの提供等により、地域社会の発展に貢献できるよう努めてまいります。



地域密着型金融の推進

●お客様に喜ばれる商品・サービスの提供

「年金定期バースデー1000」へリニューアル

当行では、地域のシニア世代を応援するため、当行で公的年金をお受け取りのお客様向けに店頭表示金利に0.3%上乗せた「年金定期バースデー500」の預入限度額を「500万円」から「1,000万円」に変更し、商品名を「年金定期バースデー1000」へ変更のうえ、2024年10月より販売を開始いたしました。

あわせて「バースデープラス定期預金」、「パートナー定期預金」もそれぞれ上乗せ金利の引き上げを行いました。



地域の皆さまとともに

「ご近所応援定期“エール”」好評販売中

主に店舗周辺のお客様を対象とした「ご近所応援定期“エール”」は、2024年9月に商品改定を実施し、特別金利の引き上げを行っております。

本商品は店舗窓口にご来店いただいた方限定の定期預金となり、安定した資金運用手段の提供により、地域のお客様のライフプランをサポートいたします。

- 取扱期間：2024年9月17日～2025年3月31日
- 対象：個人のお客様
※店舗窓口にご来店いただいた方限定
- 預入期間：1年
- 適用金利：年0.30%
- 預入金額：10万円～300万円以内

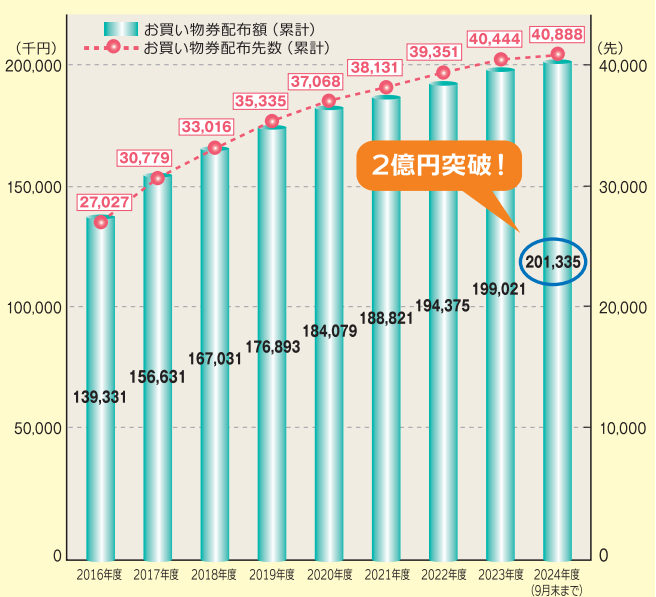


「お買い物券付定期預金」による地域貢献

2007年12月より、地域の面的支援として、地元商店街やショッピングセンター等で利用できる「お買い物券」を預入額に応じてプレゼントする「お買い物券付定期預金」の販売を開始いたしました。

2024年度（9月末まで）は、計5回（5地区）実施しました。今後も、お客様のニーズに合った商品・サービスの提供を通じて、地域社会の発展に貢献してまいります。

- 「お買い物券付定期預金実績(累計)」**
(2007年12月～2024年9月)
- 実施回数：203回(21地区)
 - お買い物券配布先数：延4万名
 - お買い物券配布額：約2億円



スマートフォンアプリによる各種サービスの提供

当行では、2022年10月より、2つのスマートフォンアプリ「しずちゅうアプリ」および「静岡中央銀行 かんたん通帳」を提供しております。

「しずちゅうアプリ」から、当行ホームページや「静岡中央銀行 かんたん通帳」アプリ、インターネットバンキングのログイン画面へアクセスできます。

静岡中央銀行ポータルアプリ「しずちゅうアプリ」



1 「静岡中央銀行 かんたん通帳」

当行と取引があるお客様（個人・個人事業主）が口座残高・取引明細を、スマートフォンアプリでリアルタイムに確認できるサービスです。

アプリで連携できる口座は普通預金・貯蓄預金・定期預金・カードローンの4種類（法人口座を除く）で複数の口座を連携できるため、スマートフォンでお持ちの口座をまとめて管理することができます。



ダウンロードはこちら



2 「ことら送金サービス」との連携

個人間での1日10万円以下の送金がスマートフォンから手数料無料でご利用いただけます。

本サービスは、株式会社ことらが提供するサービスで、加盟する金融機関や資金移動業者の送金が可能となり、当行ではスマートフォン決済サービス「Bank Pay」アプリにてご利用いただけます。

※1 「ことら送金サービス」について、詳しくは株式会社ことらのホームページをご参照ください。 <https://www.cotra.ne.jp/p2pservice/>

※2 「Bank Pay」は日本電子決済推進機構が提供するスマートフォン決済サービスです。詳しくは「Bank Pay」のホームページをご参照ください。 <https://jeppo.jp/bankpay/>

3 資産形成総合サポートサービス「Money Canvas」

2024年10月より、株式会社三菱UFJ銀行が提供する資産形成総合サポートサービス「Money Canvas」との連携を開始いたしました。

「Money Canvas」では、お金に関する知識や資産形成に関する心構えなどの情報を分かりやすく提供するとともに、株式・投信信託等の幅広い金融商品・サービスの中から自分に合ったものを選び、来店不要でお取引できます。

「PayPay」への残高チャージサービス

当行は、お客様の利便性向上を目的に、PayPay株式会社が提供するキャッシュレスサービス「PayPay」と口座連携サービスを2024年6月より開始いたしました。

PayPayと当行預金口座を連携し、チャージすることで、PayPay加盟店での支払いや個人間の送金、請求書による税公金納付が簡単に行えます。

※「PayPay」は当行のサービスではありません。アプリのご利用方法などの詳細は下記ホームページをご参照ください。
<https://paypay.ne.jp/>

3 地域の皆さまとともに

地域密着型金融の推進

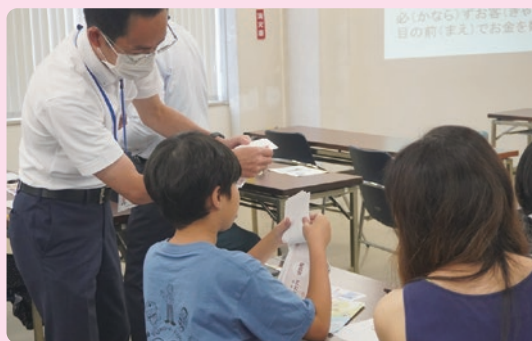
●地域に根差した地域貢献活動の取組み

「しずちゅうミニ銀行員体験講座」開催

当行では、職業体験を通じ、地域の仕事を知ってもらい、将来地元で働く選択肢の一つとなるように小学生向けの金融教育「銀行の仕事ってなに？しずちゅうミニ銀行員体験講座」を、静岡県東部地域局が主催する「夏休み自由研究体験講座」として開催いたしました。

「お金」の基本的な知識や銀行の仕事内容を紹介し、体験講座では「ミニ銀行員」として、実際の銀行員の仕事を体験していただきました。

今後も、金融経済教育に積極的に取り組み、豊かな地域社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。



「しずちゅう旗静岡県学童軟式野球大会」開催

当行では、2012年より学童の心身の健全な育成支援のため、「しずちゅう旗静岡県学童軟式野球大会」（「静岡県野球連盟」及び「静岡県野球連盟少年部」主催）に特別協賛しております。

2024年6月には、「第12回」大会を開催いたしました。

本大会には、静岡県内の小学生軟式野球チーム約240チームが参加し、各地域の予選を勝ち抜いた40チームが3日間にわたってトーナメント方式で競った結果、中泉クラブスポーツ少年団（磐田）が初優勝を果たしました。

今後も、学童の健全な成長を応援し、地域社会の発展に貢献してまいります。



第12回大会優勝チーム 中泉クラブスポーツ少年団

●“ふじのくに”静岡の魅力を県内外に紹介

「富士山フォトコンテスト」開催

当行では、1958年以来、富士山の風景写真を使用したカレンダーを毎年発行しており、大変ご好評をいただいております。

また、2011年5月より“ふじのくに”静岡の魅力を県内外に紹介し、地域活性化を目的とした「富士山フォトコンテスト」を開催しており、最優秀賞作品を当行カレンダーに採用しております。

【最優秀賞】

作品名「雲の切れ間」山本 武正 様

※受賞作品は当行ホームページにてご覧いただけます。

当行のホームページのトップページにある富士山ギャラリーのパナー、もしくはQRコードからご覧ください。

「富士山ギャラリー」



サステナビリティへの取組み

●サステナビリティ方針

静岡中央銀行は、経営理念「堅実で健全な経営」に基づく企業活動を通じて、気候変動・環境問題等の社会的課題の解決に取組み、地域経済の発展と当行の企業価値向上を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

●SDGs/ESG/気候変動への取組み

静岡中央銀行SDGs宣言

静岡中央銀行は、国際連合が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の趣旨に賛同し、経営理念「堅実で健全な経営」のもと、企業活動を通じて地域の課題解決と持続可能な社会の実現に努めてまいります。

重点取組方針

地域経済の持続的発展への貢献

お客様のベストパートナーとして、金融仲介機能を発揮し、地域企業や地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

多様な人材の活躍

すべての役職員が活躍できるよう、環境整備、人材育成に取組んでまいります。



地域の環境保全

お客様の環境保全に向けた取組みを支援し、自らも環境負荷低減に向けた取組みを推進してまいります。

「女性活躍推進企業」に認定

2024年7月11日付で静岡労働局長より、女性活躍推進法に基づく認定マーク「えるぼし（2段階目）」を取得いたしました。これは、当行が女性の働きやすい環境の整備やキャリアアップ支援への取組が優良な企業として認められたものです。

当行では、今後も多様な人材の成長・活躍を促進し、お客様・地域社会とともに発展し、ベストパートナーとして信頼される銀行を目指してまいります。



「TCFD提言」への対応

2022年7月に「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言」への賛同を表明しており、気候変動・環境問題への取組みを強化するとともに、TCFD提言を踏まえた気候変動リスク・機会に関連する情報開示の充実にも努めてまいります。

（CO2 排出量削減）

定義	Scope1およびScope2※1に該当するCO2排出量
目標	（中間目標）2030年度までに2013年度比▲46% （最終目標）2050年度までにカーボンニュートラル実現

※1
Scope1：（直接排出）車両によるガソリン使用、ガスの使用
Scope2：（間接排出）電気の使用

（サステナブル関連投融資）

定義	気候変動・環境問題等の社会的課題の解決に向けた取組みを支援・促進する投融資
目標	2023年度から2030年度までに500億円